



## 2022年9月期 第1四半期 決算概要

(2021年10月1日～2021年12月31日)

シミックホールディングス株式会社

2022年1月31日

# 事業セグメントとグループ各社

青字表記は海外



セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2021年12月末時点）
-------	---------	-------------------------

## 製薬ソリューション

<p><b>CRO事業</b></p>	<p>疾患予防・治療の研究開発を総合的に支援する事業</p>	<p>シミックホールディングス(株) シミック(株) シミック・シフトゼロ(株) CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC ASIA-PACIFIC (PHILIPPINES), INC. CMIC ASIA-PACIFIC (AUSTRALIA)PTY LTD CMIC ASIA-PACIFIC (THAI LAND) LIMITED CMIC ASIA-PACIFIC (VIETNAM) COMPANY LIMITED CMIC (Beijing) Co., Ltd. CMIC DATA SCIENCE VIETNAM COMPANY LIMITED シミックファーマサイエンス(株) CMIC, INC.</p>
<p><b>CDMO事業</b></p>	<p>治験薬から商用まで医薬品製剤ならびにバイオ原薬の開発・製造支援事業</p>	<p>シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックバイオ(株)</p>
<p><b>Market Solutions事業</b></p>	<p>医薬品等のメディカル・営業・マーケティング支援事業ならびにオーファンドラッグ等の開発・製造販売・流通事業</p>	<p>シミック・アッシュフィールド(株) (株)オーファンパシフィック</p>

## ヘルスケアソリューション

<p><b>Site Support Solutions事業</b></p>	<p>医療関連施設・医療関係者等を総合的に支援する事業</p>	<p>シミックヘルスケア・インスティテュート(株)</p>
<p><b>Healthcare Revolution事業</b></p>	<p>個人および自治体等にヘルスケアの新たなエコシステムを用いたソリューションを提供する事業</p>	<p>シミックホールディングス(株) シミックソリューションズ(株) harmo(株) シミックウエル(株)</p>



## ヘルスケアビジネスの進展

疾患予防・治療の研究開発から販売まで  
総合的な支援の強化

社会的有益性の高い事業を通じた  
サステナブルな社会への貢献





## ヘルスケアビジネスの進展



- 自治体のコロナワクチン接種・PCR検査支援
  - 新型コロナワクチン接種情報管理システム 「harmoワクチンケアwithコロナ」の活用
  - コールセンター（副反応相談対応）、人的支援（医師・看護師紹介、運営スタッフ）
- 大日本印刷と、ワクチン接種記録の補正・データの利活用支援で協業  
ーワクチン接種記録の誤登録を補正し、正確性を向上させた接種記録を「harmo」を活用して誤接種防止や接種記録提示サービス等に展開ー





## 疾患予防・治療の研究開発から販売まで 総合的な支援の強化

- 医薬品・医療機器開発のスピード化・効率化の促進
  - Science 37®とDecentralized Clinical Trial (DCT)  
促進と医薬品開発のスピードアップに向けたパートナーシップを締結
- バイオアナリシス業務において、次世代バイオ医薬品や遺伝子治療薬など、モダリティの多様化が進む先端領域の創薬支援





## 社会的有益性の高い事業を通じた サステナブルな社会への貢献

- ▶ シミック、子育てサポート企業として「くるみん認定」を取得
- ▶ 第18回「日本エイズ学会 学会賞（シミック賞）」の授与、  
第13回「国際児童絵画コンクール」の共催



# 連結損益計算書（要約）



	FY2021/Q1		FY2022/Q1		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額	構成比	金額	構成比		
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)		
売上高	18,885	100.0	<b>24,629</b>	100.0	+5,744	+30.4
営業利益	811	4.3	<b>3,375</b>	13.7	+2,563	+315.7
経常利益	803	4.3	<b>3,462</b>	14.1	+2,658	+330.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	561	3.0	<b>2,107</b>	8.6	+1,545	+275.0
1株当たり 四半期純利益	31円06銭		116円48銭			

# 営業外損益・特別損益・税金費用・非支配株主損益の内訳



(百万円)

	FY2021/Q1	FY2022/Q1		FY2021/Q1	FY2022/Q1
営業外収益内訳	125	137	特別利益内訳	115	-
受取利息	3	0	債務免除益	115	-
為替差益	-	109			
持分法による投資利益	27	-	特別損失内訳	30	23
その他	94	26	固定資産除却損	-	23
			投資有価証券評価損	30	-
営業外費用内訳	133	50			
支払利息	32	37	法人税等	289	1,330
為替差損	84	-			
その他	16	12			
			非支配株主に帰属する四半期純損益	36	1

# 報告セグメント別売上高および営業利益



		FY2021/Q1 (百万円)	FY2022/Q1 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
製薬ソリューション	売上高	16,539	<b>17,723</b>	+1,184	+7.2
	営業利益	1,134	<b>1,306</b>	+172	+15.1
ヘルスケアソリューション	売上高	2,472	<b>7,069</b>	+4,596	+185.9
	営業利益	△44	<b>2,395</b>	+2,439	-
調整額	売上高	△127	<b>△163</b>	△36	-
	営業利益	△277	<b>△326</b>	△49	-
合計	売上高	18,885	<b>24,629</b>	+5,744	+30.4
	営業利益	811	<b>3,375</b>	+2,563	+315.7

# 受注高・受注残高



	FY2021/Q1		FY2022/Q1			
	受注高	受注残高	受注高	増減率	受注残高	増減率
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
製薬ソリューション	16,186	65,739	<b>20,637</b>	+27.5	<b>72,046</b>	+9.6
ヘルスケアソリューション	3,624	13,139	<b>4,994</b>	+37.8	<b>14,661</b>	+11.6
合計	19,810	78,878	<b>25,632</b>	+29.4	<b>86,707</b>	+9.9

# 売上構成比



FY2021 Q1

ヘルスケアソリューション

13.0%

売上高

18,885百万円

製薬ソリューション

87.0%

営業利益 811百万円

営業利益率 4.3%

FY2022 Q1

ヘルスケアソリューション

28.5%

売上高

24,629百万円

製薬ソリューション

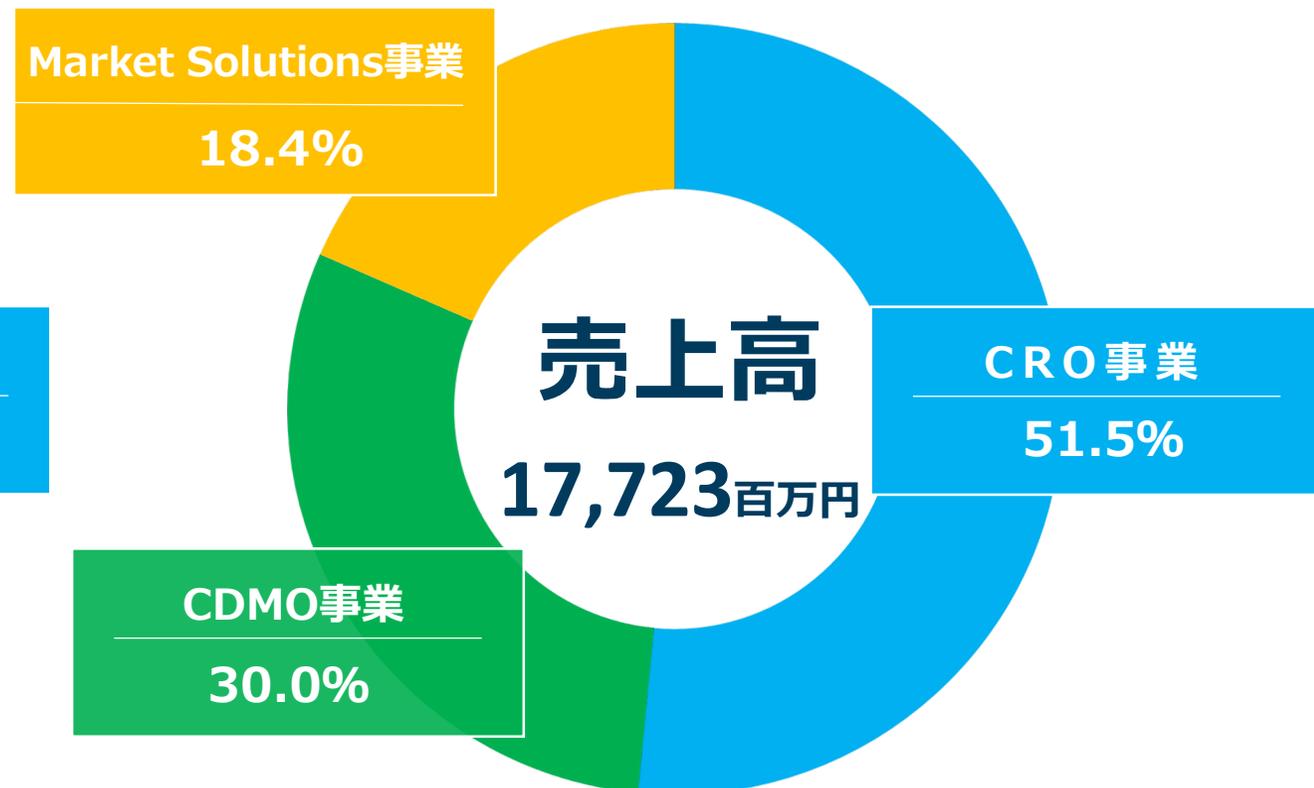
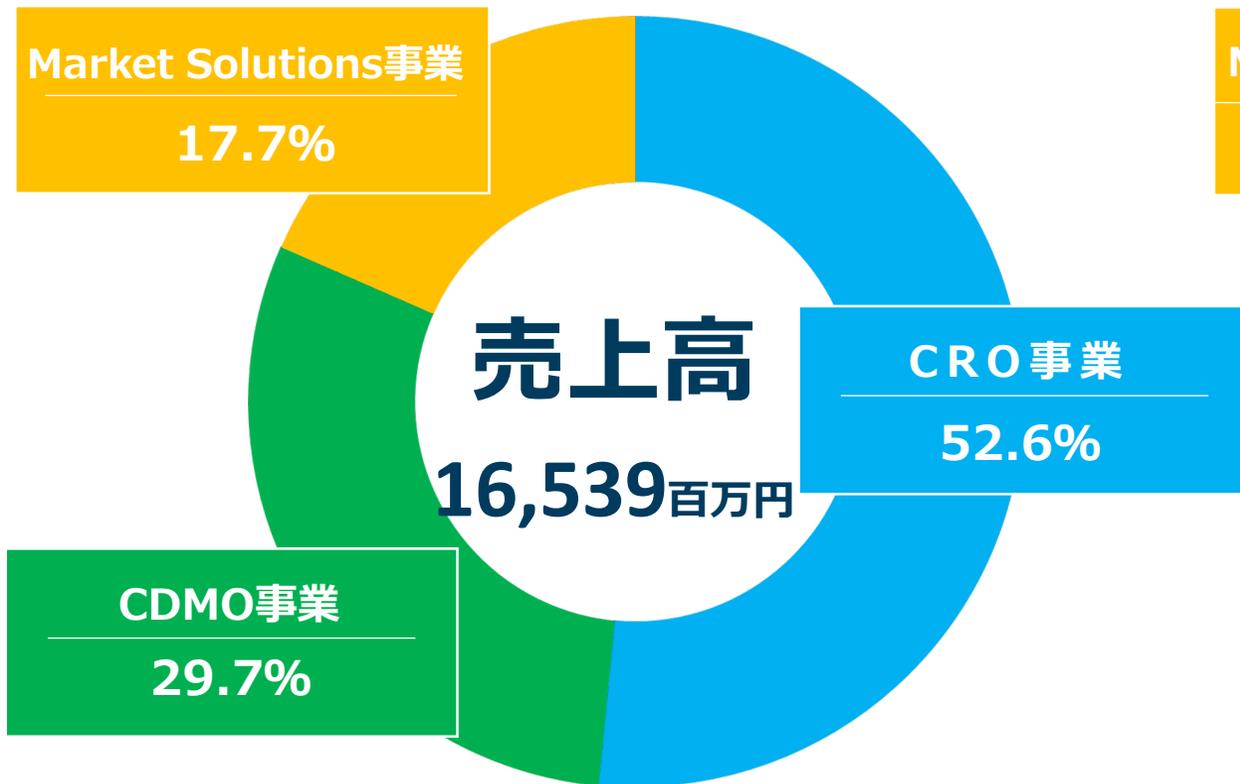
71.5%

営業利益 3,375百万円

営業利益率 13.7%

## FY2021 Q1

## FY2022 Q1



営業利益 1,134百万円

営業利益率 6.9%

営業利益 1,306百万円

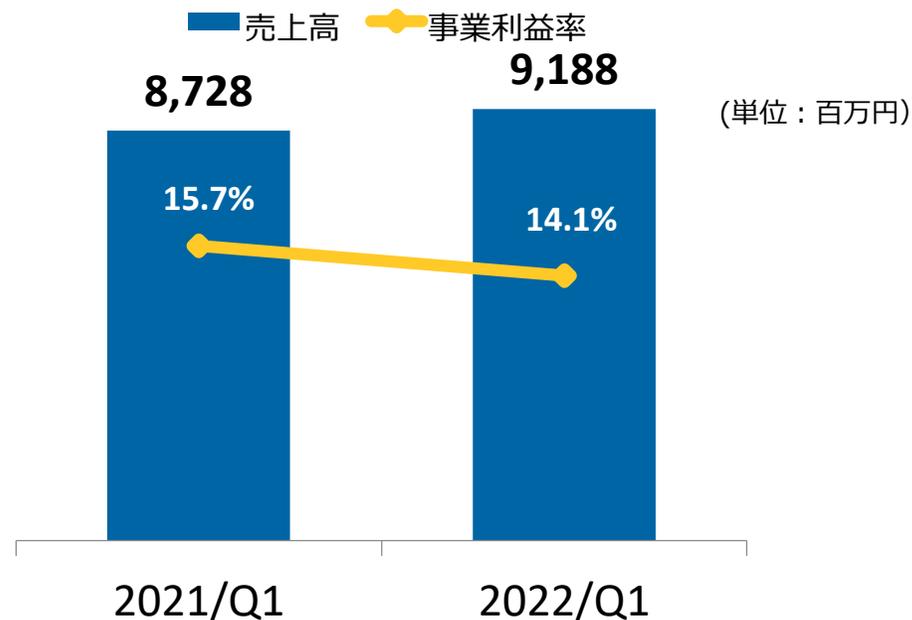
営業利益率 7.4%

# 事業セグメント — CRO事業 —

疾患予防・治療の研究開発を総合的に支援する事業

## 事業概況

- 売上高は前年同期並み
- 市販後試験の案件及び新型コロナウイルス感染症治療薬等開発案件の引き合い増加
- Science 37®とDecentralized Clinical Trial (DCT) 促進と医薬品開発のスピードアップに向けパートナーシップを締結
- バイオアナリシス業務において、次世代バイオ医薬品や遺伝子治療薬など、モダリティの多様化が進む先端領域の創薬支援



## 重点取組事項

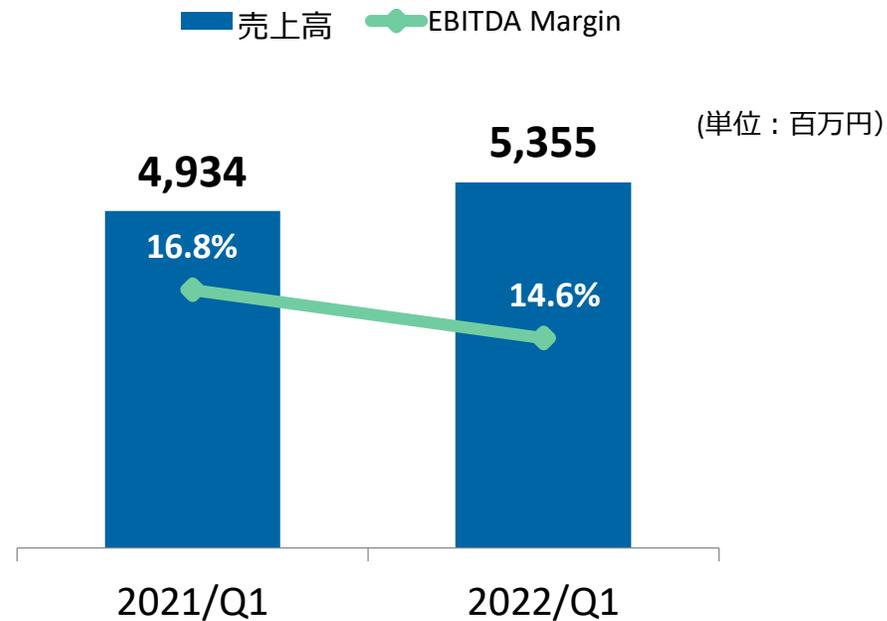
- バイオ・再生医療等の先端領域の開発支援強化 (アカデミア・BVから承認申請をフルサポート)
- DCTやRWDなどデジタル活用
- 日米ラボ連携による核酸医薬の積極的受託
- 多国間試験の積極的受託 (アジア共同治験、日米バイオ測定ビジネス)
- US、アジアビジネス展開
- 国内市場におけるNo.1シェア目標

# 事業セグメント – CDMO事業 –

治験薬から商用まで医薬品製剤ならびにバイオ原薬の開発・製造支援事業

## 事業概況

- 売上高は前年同期を上回る
- 新型コロナウイルス感染症拡大やジェネリック品質問題の影響に対し、安定供給の確保に向けたニーズが拡大
- 米国の新規案件獲得に注力



※ 事業利益率 (マイナス)

(マイナス)

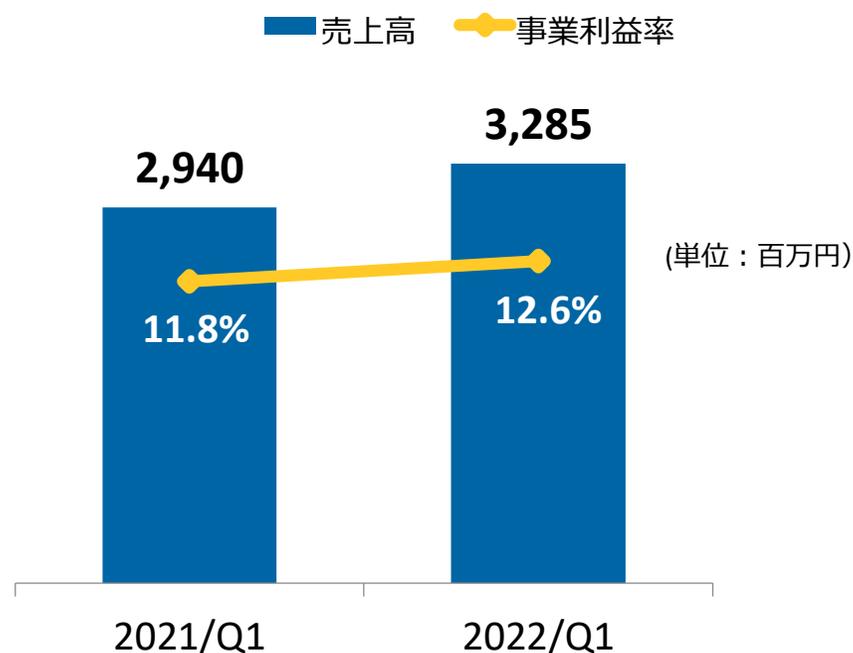
## 重点取組事項

- 足利注射剤棟生産の確実な実施と収益貢献
- 製剤技術のライセンス事業の本格展開  
(マイクロニードル他)
- US新サイトでの業務拡大
- 国内製薬企業の戦略的パートナーとしての位置づけ強化

医薬品等のメディカル・営業・マーケティング支援事業ならびにオーファンドラッグ等の開発・製造販売・流通事業

## 事業概況

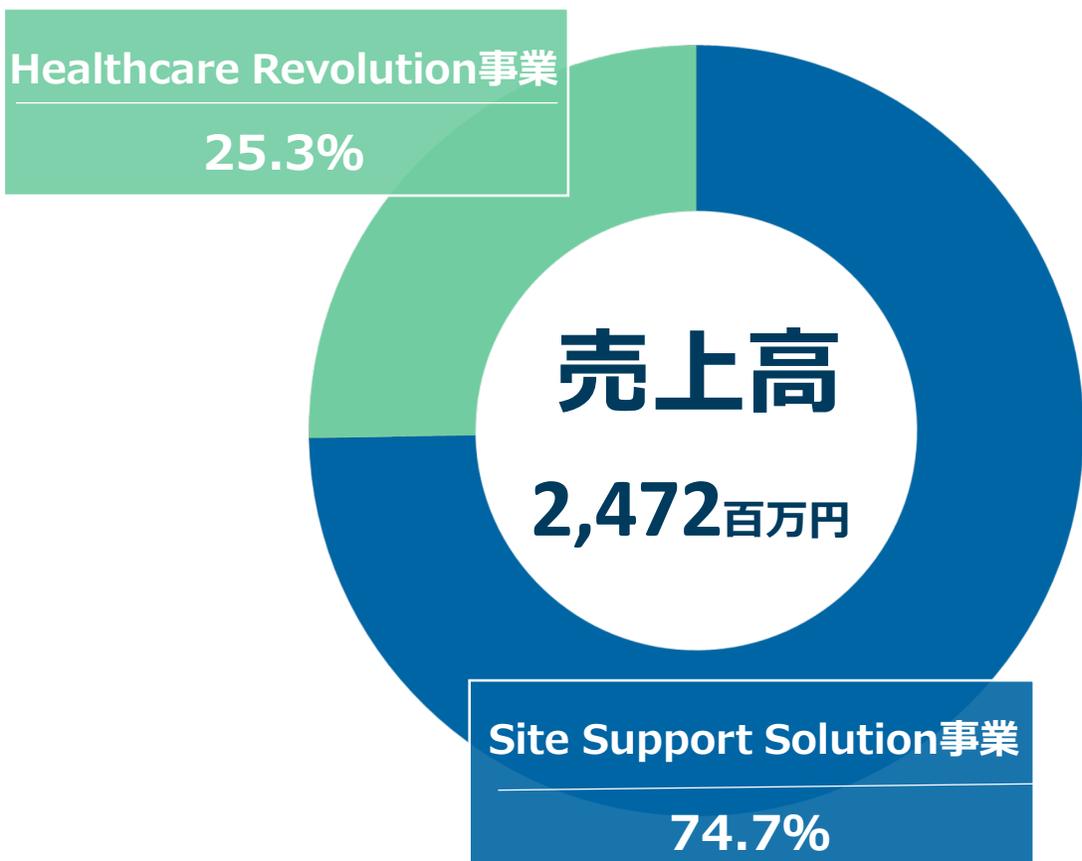
- 売上高は前年同期を上回る
- MR派遣業務において新規案件の獲得と既存案件の順調な進捗により稼働率が上昇



## 重点取組事項

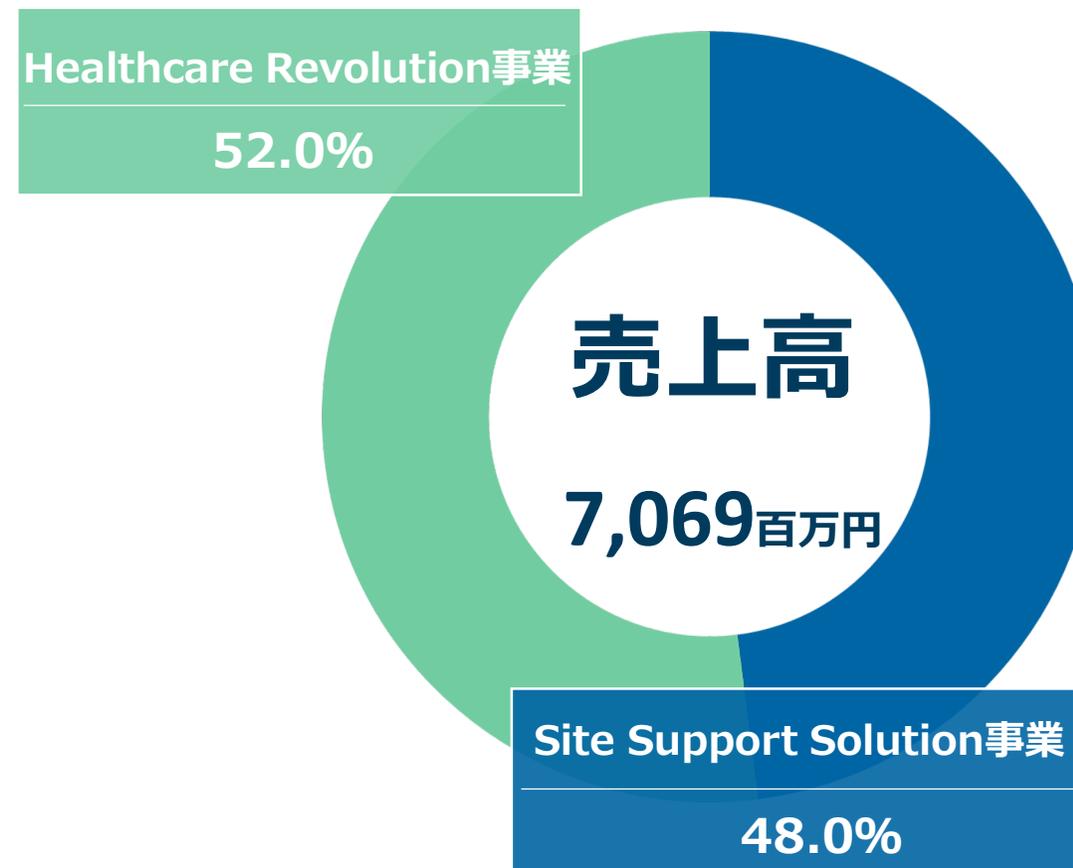
- MR派遣ビジネスでのポジショニング拡大
- MR、MSLの効率的採用
- ハイブリッド方サービスの提供
- マルチチャネルの促進
- 新規オーファンドラッグの開発
- 海外製薬企業の日本市場進出支援

## FY2021 Q1



営業損失 44百万円  
営業利益率 (マイナス)

## FY2022 Q1

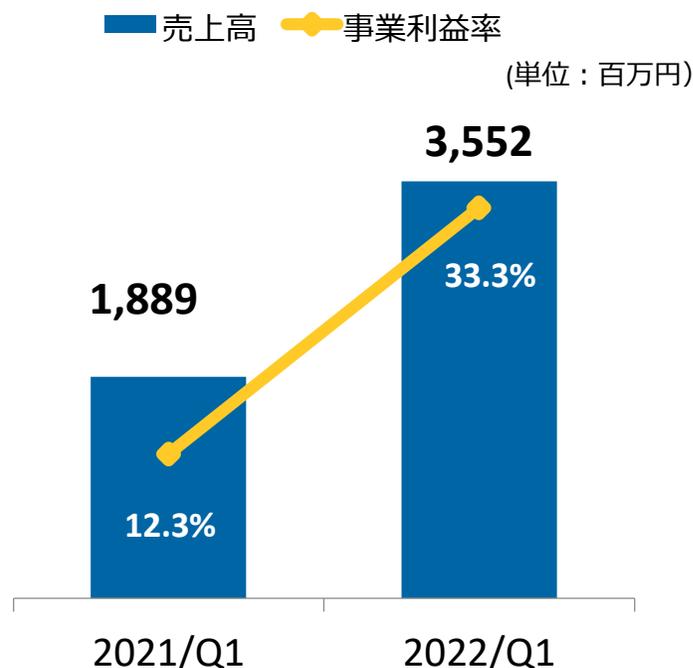


営業利益 2,395百万円  
営業利益率 33.9%

## 医療関連施設および医療従事者を総合的に支援する事業

### 事業概況

- 売上高は前年同期を大幅に上回る
- 新型コロナウイルス感染症のワクチン及び治療薬等開発、コールセンター案件の増加
- 臨床試験（研究）をはじめとする医療機関向け支援ニーズも拡大



### 重点取組事項

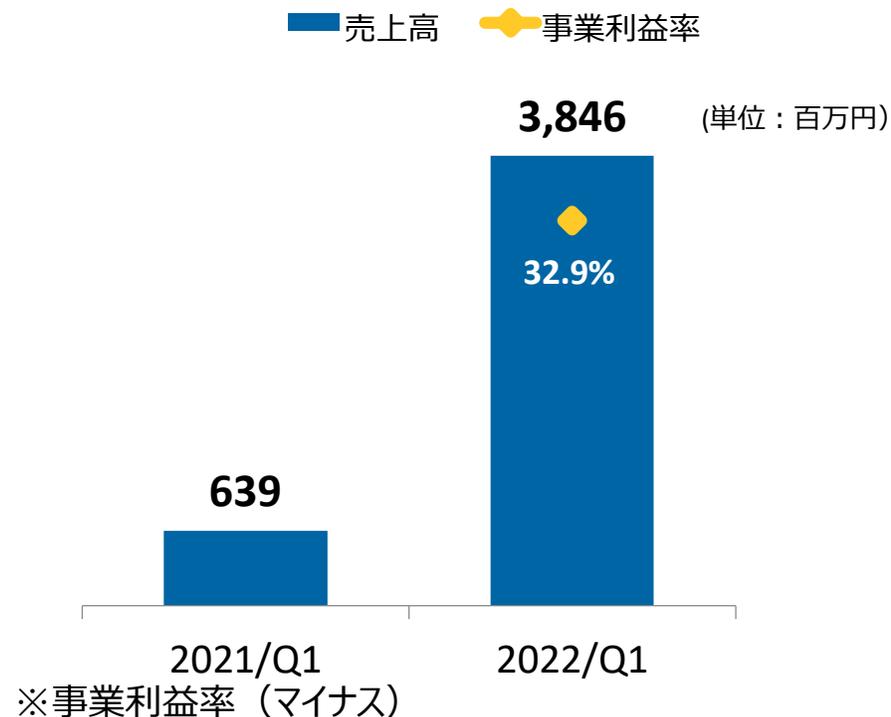
- 治療から予防・予後マーケットへの展開  
(予防治療薬やアプリ治験)
- 大学病院ネットワーク等への支援
- 地域医療におけるサービス提供

# 事業セグメント –Healthcare Revolution事業–

個人および自治体等にヘルスケアの新たなエコシステムを用いたソリューションを提供する事業

## 事業概況

- 売上高は前年同期を大幅に上回る
- 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種支援業務等が大幅に増加
- 疾病予防・健康情報やIT技術を融合したビジネスの拡大に取り組む
- Healthcare Communication Channelとしてharmo®のPHR等への活用推進



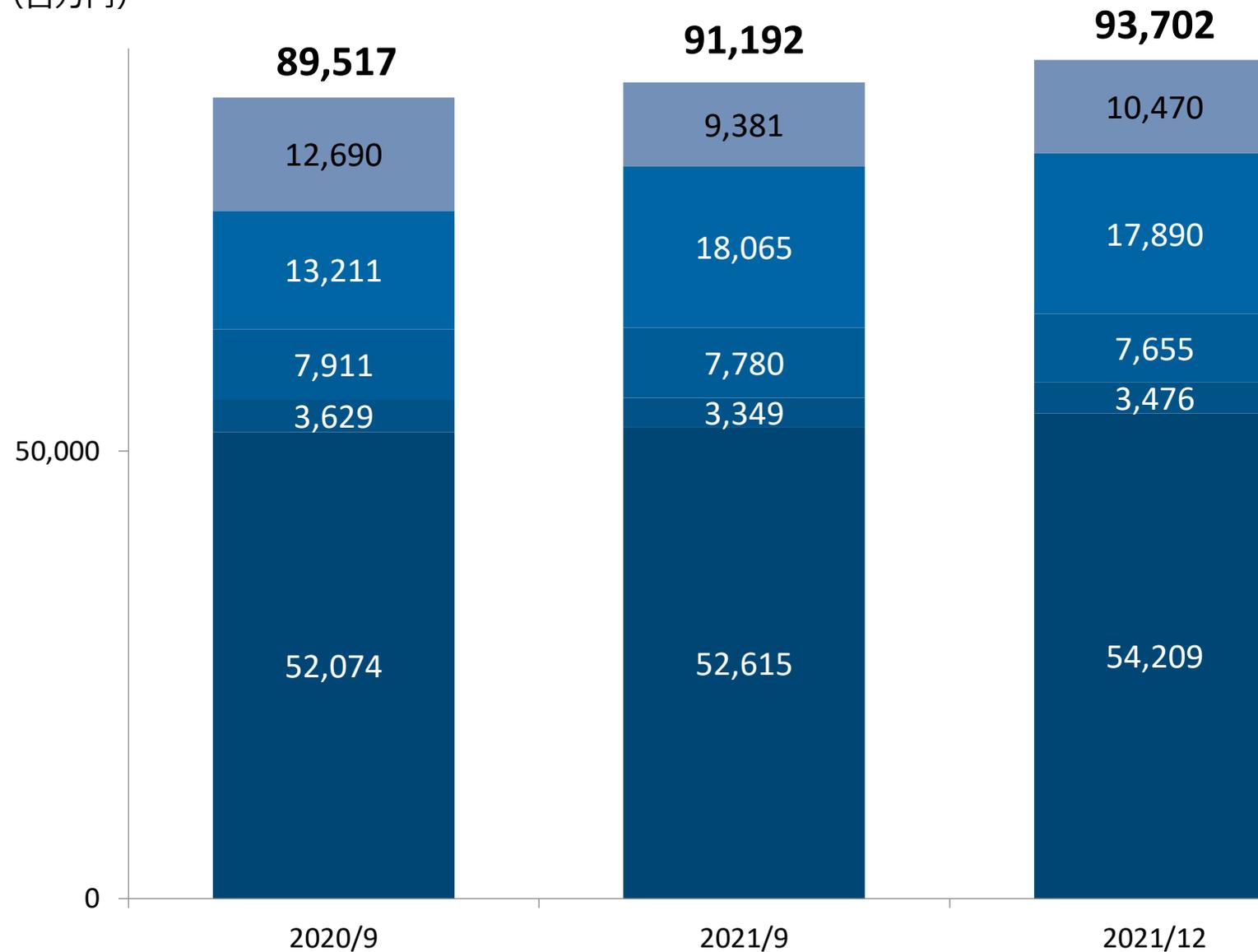
## 重点取組事項

- harmoを使ったヘルスケアサービス拡大とデータ利活用
- 自治体、企業向けヘルスケアサービスの拡充
- セルフチェックサービスの展開
- ヘルスケア人財の育成、確保

# 連結貸借対照表（資産の部）



(百万円)

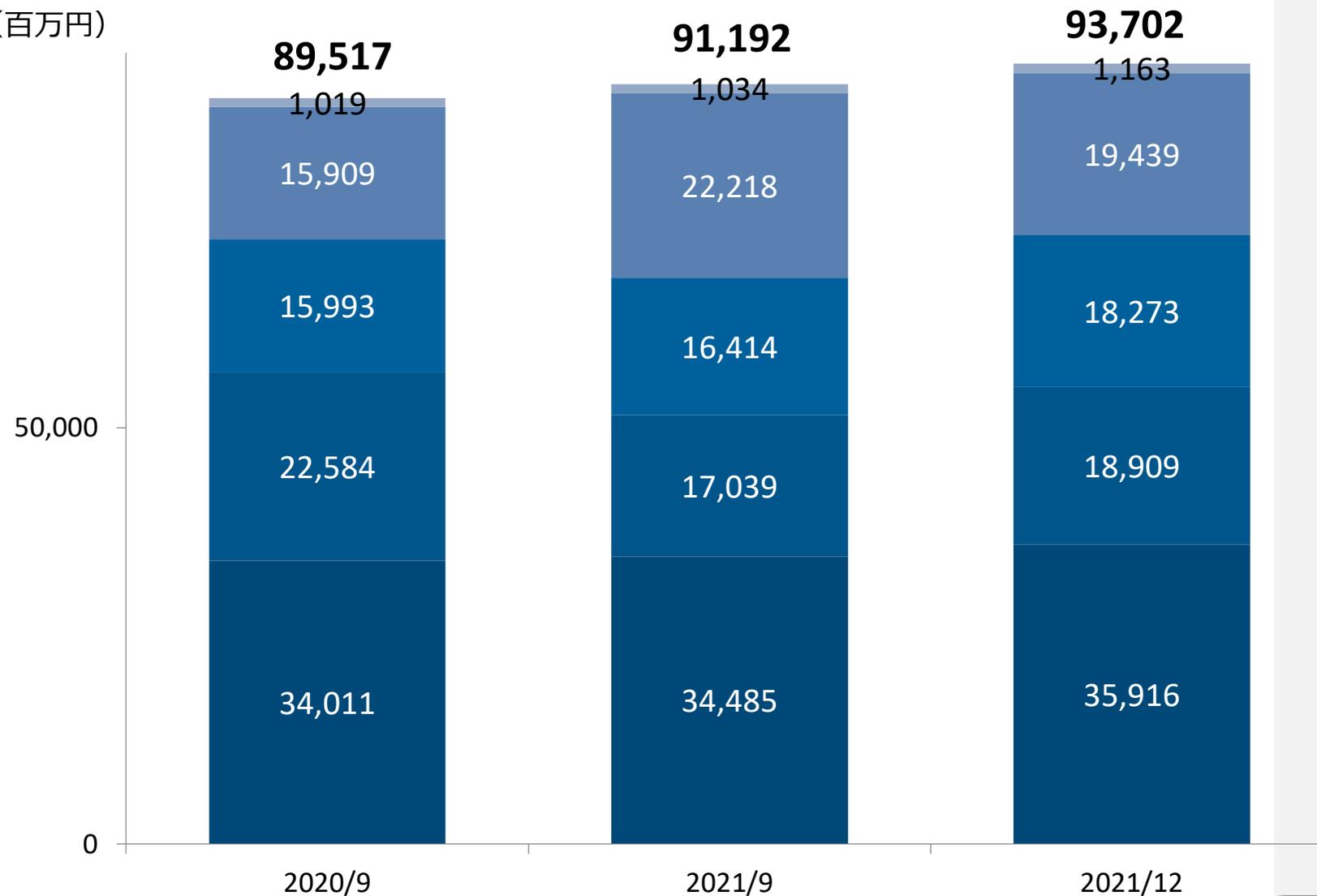


総資産	+2,509
■ 現預金	+1,089
■ 売上債権	△174
■ 棚卸資産	△125
■ その他流動資産	+127
■ 固定資産	+1,594

# 連結貸借対照表（負債の部・純資産の部）



(百万円)



仕入債務	+128
その他流動負債	△2,778
その他固定負債	+1,859
有利子負債 (リース債務を除く)	+1,869
純資産	+1,430



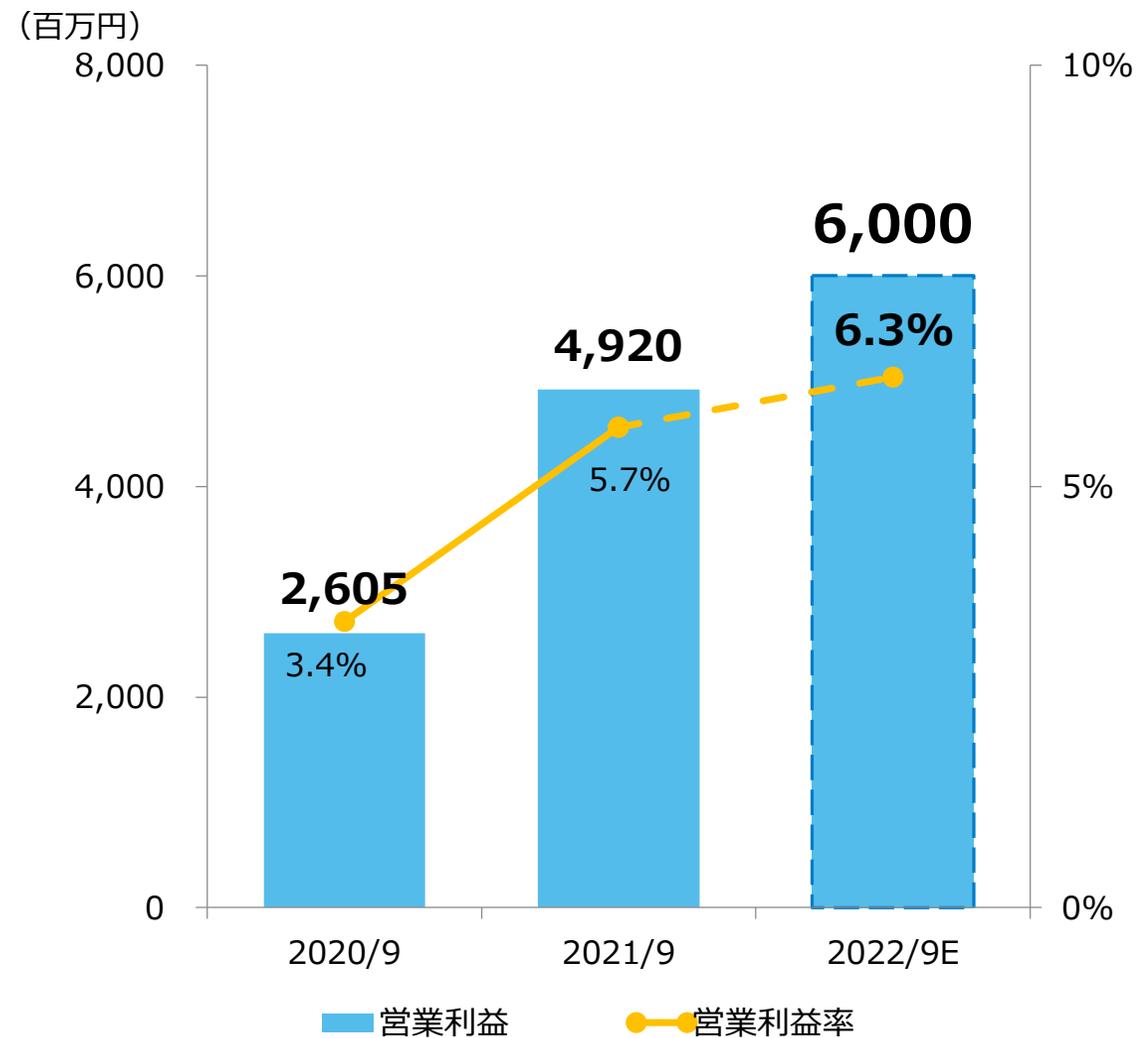
# 2022年9月期 業績見通し



# 2022年9月期 通期見通し



	2021/9 実績 (百万円)	2022/9 当初計画 (百万円)	2022/9 修正見通し (百万円)	対当初計画 増減率 (%)
売上高	85,788	88,000	<b>95,000</b>	8.0
営業利益	4,920	4,000	<b>6,000</b>	50.0
経常利益	5,091	3,850	<b>5,800</b>	50.7
親会社株主に帰属する当期純利益	2,023	2,050	<b>3,000</b>	46.3
1株当たり当期純利益	111円85銭	113円32銭	165円82銭	





## 本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

